

住宅再建の支援制度についてお知らせします

東日本大震災で被災された方を対象とした、住宅の新築や補修、引っ越し経費や賃貸住宅の家賃助成などの支援制度を一覧にしてご紹介します。詳しい内容はお問い合わせください。

◆住宅を新築・購入する場合

制度の名前	内容		担当課
加算支援金	複数世帯 200万円 単身世帯 150万円		社会福祉課
新築や購入	補助額 300万円（上限額）		社会福祉課
土地の購入	補助額 100万円（上限額）		社会福祉課
バリアフリー対応	補助額 90万円（上限額）		建築住宅課
県産材の使用	補助額 40万円（上限額）		建築住宅課
被災した宅地復旧	補助額 200万円（上限額）		建築住宅課
被災した宅地のかさ上げ、よう壁設置	補助額 100万円（上限額）		建築住宅課
住宅ローンの 利子補給	新築ローン	当初10年間の利子相当額を一括補助	建築住宅課
	既存住宅ローン	5年分の利子相当額を一括補助	
引っ越し経費	補助額 1回あたり10万円（2回限度）		社会福祉課

◆住宅を補修する場合

制度の名前	内容		担当課
加算支援金	複数世帯 100万円 単身世帯 75万円		社会福祉課
補修	補助額 100万円（上限額）		建築住宅課
耐震改修	補助額 60万円（上限額）		建築住宅課
バリアフリー対応	補助額 60万円（上限額）		建築住宅課
県産材の使用	補助額 20万円（上限額）		建築住宅課
被災した宅地復旧	補助額 200万円（上限額）		建築住宅課
被災した宅地のかさ上げ、よう壁設置	補助額 100万円（上限額）		建築住宅課
住宅ローンの 利子補給	補修ローン	当初10年間の利子相当額を補助（うち6～10年分は一括補助）	建築住宅課
	既存住宅ローン	5年分の利子相当額を一括補助	
引っ越し経費	補助額 1回あたり10万円（2回限度）		社会福祉課

◆民間住宅、災害公営住宅に入居する場合

住宅の種類	制度の名前・内容		担当課
民間賃貸住宅	加算支援金	複数世帯 50万円 単身世帯 37.5万円	社会福祉課
	家賃の助成	3万円/月（上限 5年間）	建築住宅課
災害公営住宅	家賃の助成	2万円/月（上限 5年間）	建築住宅課

◆応急仮設住宅、みなし仮設住宅の供与期間が終了します

「応急仮設住宅」や「みなし仮設住宅」の供与期間が間もなく終了します。再建される場合は、上の欄にあります支援制度を活用できる場合があります。お気軽にご相談ください。

◆応急仮設住宅…平成28年5月まで

◆みなし仮設住宅…平成28年3月まで

復興通信 第11号

平成28年2月1日
発行・編集：久慈市総合政策部復興企画課

久慈市の復興のシンボル「久慈地下水族科学館もぐらんぴあ」は、平成27年12月に管理棟が完成し、復興に向けた大きな一歩を踏み出しました。復興通信第11号ではこのほか、市内で行われている復興事業の進み具合や、住宅再建の支援制度についてお知らせします。

久慈地下水族科学館もぐらんぴあ 完成しました

東日本大震災の津波で全壊し、当市の復興のシンボルと位置づける久慈地下水族科学館もぐらんぴあが平成27年12月、国の災害復旧事業や復興交付金事業を活用して完成しました。

現在、水槽や魚などの調整作業を進めており、オープンは平成28年4月23日の予定です。

○管理棟に機能を集約

震災前2階建てだった管理棟は、もぐらんぴあレストショップ（産直施設）などの機能の集約化を図った結果、5階建てに生まれ変わりました。

2階には石油備蓄展示室、3階には防災学習展示室を整備。震災の被災状況や防災について学習できるほか、三陸ジオパークの紹介を行うコーナーが設けられます。

○水族館に大型水槽

水族館は震災前と変わらない状態で復旧されました。トンネル水槽が以前の形で復



5階建てで生まれ変わった管理棟

旧されたほか、大型水槽が新設され、海女や南部ダイバーのショーなどが予定されています。

◆管理棟 フロア案内

5階	展望所、機械室
4階	会議室、企画展示室、事務室
3階	防災学習展示室
2階	石油備蓄展示室
1階	産地物販コーナー、観光案内所



（左）元の姿に戻ったトンネル水槽
（中央）管理棟2階の石油備蓄展示室
（右）管理棟3階の防災学習展示室



久慈市の主な復興関連事業

久慈市内で行われている集団移転事業や津波避難施設、避難道路の整備など、主な復興事業の進捗具合をお知らせします。

◆集団移転地の造成や災害公営住宅の整備

市が新たに土地を造成し、被災した土地からの移転希望者に対して土地の分譲を行う事業

・造成地の整備

久慈湊・大崎地区、長内町元木沢地区、長内町玉の脇、宇部町久喜地区

・災害公営住宅の整備

久慈湊・大崎地区、長内町元木沢地区、宇部町久喜地区（全 11 戸）



久慈湊・大崎地区



長内町玉の脇地区

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29
事業期間	完了					



◆避難道路や避難路の整備

市が新たに避難道路や避難路を整備する事業

・避難道路

湊町地区、長内町地区、夏井町地区、宇部町地区

（全 13 路線中 5 路線完成）



久慈湊小学校前に整備が完了した避難道路



宇部町久喜地区に整備が進められている避難道路

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29
事業期間	平成 28 年度完了予定					

・避難路

久慈湊・大崎地区、宇部町小袖地区



久慈湊・大崎地区の避難路

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29
事業期間	完了					

事業の進捗具合をお知らせします

◆津波避難施設の整備

市が集団移転地などに新たに津波避難施設を整備する事業

・整備箇所

久慈湊・大崎地区、長内町元木沢地区、宇部町久喜地区、夏井駅前・大湊地区



長内町元木沢地区に整備した津波避難施設

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29
事業期間	平成 28 年度完了予定					

◆防潮堤や河川堤防の整備

市や県が、津波で被災した防潮堤や河川堤防の復旧やかさ上げを行う事業

・防潮堤

久慈湊、小袖、久喜

諏訪下（平成 27 年度完了）

・河川堤防

久慈川、夏井川



整備中の久慈湊防潮堤

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	
事業期間	〈防潮堤〉平成 28 年度完了予定						〈河川堤防〉平成 30 年度完了予定		

◆小袖海女センター、もぐらんぴあ、舟渡レストハウスなどの整備

津波で全壊した小袖海女センターやもぐらんぴあ、舟渡レストハウスなどを整備する事業



平成 25 年 7 月に完成した舟渡レストハウス

平成 26 年 12 月に完成した小袖海女センター



年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29
事業期間	完了					

●復興事業等に関するお問い合わせ先

久慈市役所 総合政策部 復興企画課

住所 〒028-8030 久慈市川崎町 1-1

TEL 0194-54-8005（直通）

FAX 0194-52-3653

E-Mail fukkou@city.kuji.iwate.jp

久慈市の復興に関するご意見等をお寄せください。今後の復興通信に掲載を予定しています。